

おめでとうございます

5/11

町選挙管理委員会委員長の藤田榮一さんが平成28年春の褒章で藍綬褒章に輝き、その報告に役場を訪れました。平成6年に町選挙管理委員に就任し、平成12年から現在まで町選挙管理委員長を務める藤田さんは、家業の傍ら、これまで39回の選挙を執行するなど、長きにわたりその重責を担い、適正な選挙管理に尽力されています。



6/14

標茶高校の生徒8人が第4回全道高等学校英語プレゼンテーションコンテストで準優勝に輝き、その報告に役場を訪れました。コンテストでは今海外で人気の抹茶と標茶高校の飲むヨーグルトを組み合わせさせた製品「Me t cha Matcha Milky (めっちゃ抹茶ミルキー)」を提案し、製品の開発から販売方法などを英語で説明しました。昨年の3位入賞を上回る結果について菊地末祐さん(3年)は「部活や生徒会活動で忙しく本番直前までしっかり練習する機会を持ってない中、前日までホテルで練習した成果が本番で発揮できました」と話していました。なお、同校ではこの製品の販売を目指しているとのこと。プレゼンテーションの動画は同校ホームページから見ることができます。



5/19

神田山陽 独演会が行われました

昨年の文化講演会で登壇した神田山陽さんが今年も来町し、コンベンションホールういずで約250人の聴衆を前に独演会が行われました。独演会に先立ち町内の小学5・6年生約130人を対象に行われた講演会では、幼少期のエピソードとともに「絶対に諦めない」「言葉で説明ができる人になる」など自らの信念について、笑いを交えながら説明しました。神田さんの軽妙な話術に魅了され、会場は子どもたちの大きな拍手と笑い声に包まれました。



5/21

桜の木が植えられました

標茶ライオンズクラブ(小林浩会長)はクラブメンバーなど20人で、駒ヶ丘公園内のライオンの柱にエゾヤマザクラ30本の植樹を行いました。この事業は心とおもひの提供と桜を活用したまちづくりを目指して、平成27年度から10年をかけて取り組みを進めるもので、今年で2年目となります。



6/14

人権について楽しく学びました

沼幌小学校で釧路人権擁護委員協議会(小笠原寛会長)主催の人権教室が行われました。釧路と標茶の人権擁護委員が講師を務め「人権とはみんなが幸せになれるように考えること。そのためにはみんなと仲良くする『思いやり』と『やさしさ』が大切です」と説明しました。人権イメージキャラクターの「人KENあゆみちゃん」と記念撮影を行った後、子どもたちは人権擁護委員が作った「人権かるた」に挑戦し、楽しみながらいじめや優しい心を持つことの大切さを学びました。



ありがとうございます

5/21

あすなろ道路道東営業所（今敏次所長）の皆さんが地域貢献活動として、虹別小学校と虹別中学校のグラウンドの整地作業をしてくださいました。



4/22

北雄組（尾崎幸晴代表取締役）の皆さんが地域貢献活動として、富士公園の危険樹木の伐採・回収と町道ルルン通りの清掃をしてくださいました。



5/23

標茶町災害対策土木協議会（尾崎幸晴会長）の皆さんが地域貢献活動として、釧路川標茶緑地公園サッカー場・ソフトボール場・自由広場、標茶小学校・標茶中学校グラウンド、駒ヶ丘公園多目的運動広場、社会福祉センター広場の整地作業をしてくださいました。



5/9

ささき電設（佐々木守和代表取締役）、笹野電気（長崎正人代表取締役）、太平洋設備（小茄子川充代表取締役・釧路市）の皆さんが地域貢献活動として、標茶小学校のグラウンドバックネットの水銀灯投光器2基をLED投光器へ交換してくださいました。



5/23

あすなろ道路道東営業所（今敏次所長）の皆さんが地域貢献活動として、沼幌小学校のグラウンドの整地作業をしてくださいました。



5/9

標茶町建築事業協会（赤坂充哉会長）の皆さんが地域貢献活動として、標茶中学校のグラウンドバックネットの水銀灯投光器3基をLED投光器へ交換し、新たに2基を新設してくださいました。5月30日には同協会青年部（田澤透部長）の皆さんが、標茶小学校と標茶中学校にグラウンド整地用のレーキを寄贈してくださいました。



5/24

道路工業釧路営業所（小松秀樹所長）の皆さんが地域貢献活動として、塘路小中学校のグラウンドの整地作業と学校農園の造成をしてくださいました。



5/14

住友建設（住友悟代表取締役）の皆さんが地域貢献活動として、麻生児童公園のグラウンドと麻生公住緑地帯の整地・転圧作業をしてくださいました。

